

専修大学附属高等学校 季刊だより

★バディ!

Buddy!

専大附属ニュース

No.73

平成27年11月7日

専修大学附属高等学校
広報部

東京都杉並区和泉 4-4-1

TEL.03-3322-7171

FAX.03-3322-9043

<http://www.senshu-u-h.ed.jp/>

連載シリーズ記事



年間行事
イベントレポート

いずみ祭(文化祭)



シリーズ連載 ~6時間目~

「Teacher 平木の 学べる生物」



中夜祭に密着!!

注目★クラブ特集

陸上競技部&ダンス部&軽音楽同好会&ワンダーフォーゲル部を紹介します!

Buddy!

5 Teachers

今回のティーチャーズ・ファイブは5人の先生を紹介します。
 数学科の野田先生、地理歴史科の渡邊先生、国語科の井上先生、
 英語科の小林先生、理科の鳥田先生です。
 先生方に「ご自身の教科指導で心がけていること」を質問させていただきました。
 是非ご一読ください。



教科指導で心がけていることは？

鳥田 和義 先生(理科)

基礎をわかりやすく学べるように、学んだことをもとに考えや知識を広められるように、といった点に留意しています。そのために、モデルに触れたり、実験を行ったりして具体的に理解できるようにしています。また、問題演習や教科書には載っていない課題などに取り組んでもらう際には、生徒が互いに学び合うことで問題を解決し理解を深められるように配慮しています。

他大学受験進学コース（理系）の生徒には、大学に進学してから自ら課題を見出して学びを深めていけるよう、それぞれの興味を育てる指導にも力を注いでいます。

井上 亜衣子 先生(国語科)

国語は、言葉を通して「読む・聞く」という理解行為と、「話す・書く」という表現行為によって、物事を正確に理解し、的確に表現することを目的とした教科です。そのため、まずは言葉を意識的にとらえる習慣を身につけてもらいたいと考えています。なぜなら、言葉は思考を深め、その思考が確かな行動を生み、その行動が自分を形作っていく源泉になると思うからです。

授業では、生徒が自身でじっくり学ぶ時間と他者との協働によって取り組む時間とのバランスについて気をつけています。そして、学んだことが授業内で完結されるのではなく、今後の自分にどう活かされるのか考えてもらえるようにしています。

野田 健太郎 先生(数学科)

数学の授業では、「自分で手を動かして問題を解く」ことをテーマにして取り組んでいます。数学は、板書をノートにきれいに写しても、教科書を眺めて公式を覚えたとしても、それだけでは上達しにくい教科です。授業で習ったことや、覚えた公式を使い、自分で問題を解いて初めて自分の力になると思っています。授業では「できそうだな。」「やってみようかな。」「手を動かすきっかけを作りたいので、問題を解いてる時は、いくらでも周囲の友達と話し、教え合いながら解いていいことにしています。将来、数学を直接使う機会は少ないですが、調べた情報や知識をうまく活用していくような力を、数学の問題を解きながら身につけてほしいと思っています。

小林 和也 先生(英語科)

今年度は英語表現 I と英語会話の授業を担当しています。文法と会話、表現方法は異なりますが、人とコミュニケーションを図る為の手段であることは変わりません。形だけの丸暗記ではなく、なぜそうなるのかまで指導するように意識しています。そうすることで、実際に会話や文章を書く際に感覚的に理解し使うことができるようになってほしいと思っています。また、40人以上を一斉に指導しますが、生徒一人ひとりと向き合う事も重視しています。50分授業で全員と充実したやりとりをすることは難しいですが、少しでも多くの生徒に目を向けたり、毎授業振り返り・質問シートを配布・回収し、質問が出た際には必ず返答し翌授業で返すようにしています。

渡邊 泉 先生(地理歴史科)

苦手意識のある生徒も多いのですが、とにかく「歴史はおもしろい!!」ということを伝えたくて、毎日毎時間色々なネタを仕込んでいます。授業は手作りの授業プリント(オリジナルキャラクターのふぁっさあという犬が登場するので「ふぁっさぶり」と呼ばれています。)を中心に、白地図作業や手作りの国旗や香料・石器のレプリカ等の実物教材、DVD等の映像教材を組み合わせながら行っています。失敗もありますが、楽しい50分になるよう心がけています。また定期試験への準備を通して基礎事項の定着を図り、日々世界で起きている事柄との意味を感じ取れるようにすると同時に、将来的に他大学受験を希望する際の基礎力構築を目指しています。

教育目標 自主 自省 自立 を

3年間を通じて目指すため、3つのステップを用意しています。

- 1年生 将来の夢を描く = 社会を見つめる
- 2年生 将来を意識した進路選び = 自己を見つめる
- 3年生 夢実現に向けての日々の努力 = 将来を見つめる

大学・専門学校などへの進学だけを目標とするのではなく、「社会」「自己」「将来」としっかりと対話をしていき、生涯学び続けるための進路指導を行います。



Teachers

INTERVIEW

皆川 雅樹先生

年間行事
イベント
レポート

専大附属の
文化祭

いづみ祭

9月19日(土) ▶ 20日(日)

今年のいづみ祭のコンセプトは
「専修アミーゴ ～いづみのすみずみcome with me～」
2日間ともに天候に恵まれ、
学校の様々な場所から活気あふれる声が聞こえてきました。
全校生徒で団結して成功させた文化祭は
思い出に残ること間違いなしです！

来校者
約3,700名!!

1年

出店リスト

- A AmazingでActiveなA (ええ) 祭り!!
- B B-TUBE
- C C組の一日
- D no Dachannel
- E E-Boys & Girls
- F 姫取物語
- G 1-G DANCE
- H HEYx44
- I いつも愛にあふれるI組の日常
- J 先生たちにやってみた



2年

出店リスト

- A ⁴¹/₆₀₁ (上山)
- B Always B組の朝日
- C ROUND-KDY
- D 翔子の部屋
- E 専修寺
- F 血の家
- G ジェットコースター
- H ピックリハウス
- I 迷宮教室
- J 探せ 僕らの愛の秘宝



3年

出店リスト

- A 焼き鳥
- B チュロス
- C お好み焼き
- D じゃがバター
- E フーティン
- F 棒刺しドーナツ
- G たこ焼き
- H ハンバーガー
- I ピザ
- J タビオカ・フラベチーノ





平成27年度 関東高等学校陸上競技大会
秩父宮賜杯 第68回全国高等学校
北関東・南関東地区 陸上競技選手権大会



陸上競技部

顧問から一言

こんな部活です！

それぞれが自分の目標に向かい日々努力しています。個人競技ですが常に仲間との絆を大切に活動しています。高校生から陸上競技を始める部員が多いですが、今年は、2種目関東大会に出場し、女子走り高跳びではインターハイにも出場しました。



部長から一言

陸上部は合計50人で活動しています。主に和田堀競技場や府中競技場などで練習をしています。都大会、関東大会、インターハイ出場の実績もあります。陸上は個人競技ですが、チームワークを大切に活動しています。



顧問
田口 佳奈
先生

ブ 特集

陸上競技部 ダンス部 軽音楽同好会 ワンダーフォーゲル部

生徒の約8割がクラブに所属している専大附属では、どのクラブも活発な活動が行われています。多くのクラブが3年生から2年生へバトンが渡され、気持ち新たに活動が繰り広げられています。そこで、今回は専大附属自慢の4クラブを紹介します。



顧問
米元 洋次
先生

部長から一言

いずみ祭でのライブにお越しいただいた方、ありがとうございました。初の試みでしたが、大成功だったと思います。私達は週に5日活動しており、ロックやポップスなど様々な曲を練習しています。3ヶ月に1度ほどLIVEもやっているのでは非、見に来てください!!



軽音楽同好会

顧問から一言

こんな部活です！

文化祭、連盟主催のコンテスト(年2回)、スタジオやライブハウスでの発表会(年4回)において演奏の機会を設けています。バンドを越え、クラブ全体で切磋琢磨しながら1つのチームを運営することを心がけています。





顧問
渡邊 泉先生



部長から一言

こんにちは！GIRAffouseです！私達は主にHOUSEというジャンルに挑戦しています。辛いことはありますが、「ダンスが好き」という一心で、日々自分自身、仲間と向き合い練習しています。



ダンス部



顧問から一言

こんな部活です！

「素直・謙虚・全力」を部訓として、心の弱さと向き合い「踊る」ことを深く追究しながら自分を磨いて欲しいと思っています。スペシャリティはHOUSEですが、校内公演ではオールジャンルで作品をつくっています。



注目★クラ

ワンダーフォーゲル部



部長から一言

今年度から、念願だった部へと昇格しました。日頃のトレーニングや登山は、時に厳しくもありますが、仲間たちとなら何でも乗り越えていくことができます！文字通り、同じ釜の飯を食べた仲間の絆は最高です！



顧問から一言

こんな部活です！

今年度、部への昇格と同時に、男女3学年の部員がそろい益々活動が活発になっています。6月に行われた東京都高総体登山競技では、初出場ながら関東大会に進出することもできました。今後も幅広い野外活動を目指します。



顧問
渡邊 賢先生



中夜祭

に密着!!

9月19日(土) 16:30~

いずみ祭で最も盛り上がるのは中夜祭。今年は9月19日(土)の16:30より行われました。多数の有志団体によるバンドやコントなどのパフォーマンスがあり、観ている生徒を引きつけるものとなりました。今回は出場した人たちから中夜祭を終えての感想を集めてみました。



楽しかったね!

短 い期間の中でサッカー部としての最後の行事といっても過言ではない中夜祭。二年間、先輩が中夜祭で爆笑をとっていた姿を見ていたので自分たちに先輩を超えられるようなことができるのだろうかかと意外に真剣に悩んだこともありました。しかしグループができて集まっていく中でだんだんと面白いものができてきて一組目のヤンキー学校も全身タイツもお坊さんもやっていてとても楽しかったです。本当にいい思い出ができました。中夜祭に携わったメンバーや生徒会、音響、照明のみなさんに本当に感謝したいです。ありがとうございました。(3年サッカー部一同)

中 夜祭に向けて結成した私たちのバンドは一夜限りの舞台でした。バンドメンバーは仲が良く、それぞれの練習は大変でしたが、私は最高のメンバーに出会えたと思っています。当日は朝から緊張していましたが、本番前、舞台裏では先輩方がハイタッチをして背中を押してくれました。そのお陰で自分の自信につながり、ステージの上ではみなさんと心から楽しむことができました!!1年からの夢だった中夜祭の舞台は想像以上に素敵なものでした。ありがとうございました!!中夜祭メンバーの方々大好きです!!♥(S)

中 夜祭を無事に終えられたことが嬉しい。当日はかなり緊張もしたけど仕事は全うできた。学年・クラス・部活動の壁を越えて色々な人と準備してきたことに何か大きな意義を感じた。それまでは全く知らなかった人と中夜祭を通して仲良くなれた!仲良かった人とはもっと深い絆が生まれたと思う。たくさんの人とたくさんの想いで中夜祭は成り立っているんだと感じた。音響・照明を担当してくれた人にも感謝したい。生徒会の方々にも。とにかく楽しかった。良い経験になった。ありがとう。(K・S・I)

私 たちは、バンドを組めばモテると聞いたのでコントをやりました。嘘です。中夜祭に出演させていただくにあたり、大変多くの方々を支えられました。会場を盛り上げて下さった生徒の皆さん、照明や音響、企画をして下さった軽音楽同好会、生徒会役員の皆さん。そして、私たちを温かい目で見守って下さった先生方とドラエもん一族の仲間たち。本当に感謝の気持ちで一杯です。これからは、私たちが誰かを支える存在にならなくては、と実感しています。最高の思い出です。ありがとうございました。(K)

今 回の中夜祭では、出演だけでなく、動画の編集や音響といった裏方の仕事も経験でき、とても充実したものとなりました。(K)

僕 は今回初めて中夜祭に参加させていただきました。1人での参加だったので、とても不安でした。でも先輩方が話しかけてくださったり、応援してくださったので、とても自分のダンスがしやすい環境でした。僕はいつも曲を聞いて感じたままに踊っているので、本番で何をやるか全く決めていませんでした。ステージで踊っている時は、いろんな人の声援のおかげで最高に楽しめました。中夜祭というイベントに出演者として関わって本当に良かったです。盛り上げてくれたみなさんに感謝です。(N)

高 校最後の文化祭をこのような形で終わることができて、本当に幸せです。残り少ない高校生活も最高で最強にEnjoyします。(M)

私 は受験クラスなので、出ることをためらっていたが、今は出演できて本当に良かったと思う。色々な交流ができ、たくさんの人に感謝です。(S)

中 夜祭に出ることは、1年生からの夢で出れて本当に良かったです!会場の盛り上がりも最高で全員に感謝です。ありがとうございました。(T)

Teacher〇〇の
特別講義
～6時間目～



平木 小百合教諭(理科)

Teacher
平木の
学べる
生物

6時間目 不思議な生き物ゾウリムシ



ゾウリムシと若返り効果

単細胞生物であるゾウリムシは分裂してクローンを残すだけの単純な能力しか持っていないと思われがちですが、なかなか芸達者な生き物です。

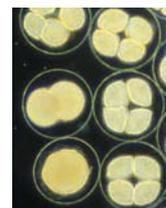
数千から一万本の繊毛を動かし水流をつくることで、左回転しながら水中を自由自在に泳ぐことができ、遊泳速度は時速7m程度で、人間の大きさに換算すると、100mを1分弱で泳ぐ計算になります。(オリンピック選手なみ)つまり、顕微鏡をのぞくとオリンピック選手が泳ぎまくっているわけで…。従って単細胞というフレーズにあまりポジティブなイメージはありませんが、単細胞生物をバカにすることなかれ!!ですぞ。その事実を3つ紹介致しましょう。

今となっては常識とされる「細胞の内部はマイナス」であることは、ゾウリムシを使って初めて確認されています。また、細胞が分裂するたびに短くなっていく染色体の末端にある塩基配列の反復構造(テロメア)は、ゾウリムシの仲間であるテトラヒメナから発見されています。テロメアの反復構造は、分裂するごとに短くなっていき老化のプロセスにおいては重要な役割を果たしています。そして、なにより若返り効果物質(回春効果)イマチュリンの存在です。強壮剤と言ってイイでしょう…。未熟なゾウリムシの細胞質を成熟したゾウリムシに顕微注射することによって性的に未熟化させたり、老化して接合能力を失ったゾウリムシに顕微注射すると接合能力を回復させる働きがありその物質は単離・精製され、イマチュリンと名付けられています。

以上、0.2mmという小さな生物ですが、単細胞ながら口もあって肛門もある。何でだろう?と思ったことを、生きたまま細胞レベルで追求できるユニークな生物だと思います。さあ目の周りに跡が付くくらい単細胞なやつらを顕微鏡でのぞいてみませんか?顕微鏡を通して見てみると、ゾウリムシもウニの受精卵も細胞レベルで個性的ですよ。写真をご覧ください。ほらね。みんな違っていいんです。



ゾウリムシ



ウニの受精卵

次号、7時間目に続きます!

専修大学附属高等学校

入試要項

学校説明会

来校受付



平成28年度 入試要項

	推薦入試	一般入試
募集人員	200名(男子130・女子70)	200名(男子130・女子70)
選抜方法 (入試科目等)	面接・書類審査	英語・数学・国語 ・面接・調査書審査
願書受付	1月15日(金)・16日(土)	1月25日(月)～2月5日(金)
入学試験日	1月22日(金)	2月10日(水)
合格発表日	1月23日(土)	2月12日(金)



学校説明会

説明会当日は、平成28年度の入試要項、進路・学校生活などについて詳しくご説明致します。大学の付属高校ならではの、のびのびした学校生活を、皆さんものぞいてみませんか?ご来校をお待ちしております!

説明会の日程	オープニングセレモニー	いずれも午後2時より
11月7日(土)	吹奏楽部	ご予約不要
11月21日(土)	ダンス部	入試相談コーナー設置
12月5日(土)	合唱部	

体験授業スケジュール (要Web予約)	第3回 11/21(土)	●入試解説● 国語/英語/数学
	第4回 12/5(土)	

Senshu Global Projects

専大附属生 未来への想像と創造のために

~ To become an imaginative and creative person for the future! ~

1st...

ゴールは新たなスタートへの1stステップ!

最高の高校生活を
送るためのプログラム、
S' Global Projects で
最高の第一歩を踏み出そう!

Goal!!

See your
friends
again



アメリカ短期交換留学

●期間：3月（12日間） ●対象：1、2年生

- パディと過ごす12日間の学校生活
- ホームステイで現地生活を体験
- 充実したフィールドトリップ



Next stage
for the future



Develop your English,
Widen your view and
Your dreams will
come true



Share the time
together



Unforgettable
days

アメリカ短期交換留学生来日

●期間：11月（9日間）

- 国内で留学気分を満喫
- 留学生と過ごす忘れられない9日間
- 身近に感じる異文化交流



「英語力アップ講座」
に参加
(10月~11月 全5回)

英検対策授業
(通称「英検weeks」)
英検合格をめざして
頑張るぞ!!
9~10月

前号からの
続きだよ!
スタート!!

St

ニュージーランド語学研修

●期間：2月（1ヶ月間）
●対象：専修大学進学予定の3年生

- 1ヶ月のホームステイで生きた英語を体験
- レベル別少人数クラス編成で実力アップ
- マオリの文化を体験
- 専修大学の単位(2単位)を取得



韓国姉妹校来日 姉妹校交流会

●期間：12月下旬（2日間）

- 韓国語・英語・日本語によるコミュニケーション
- 姉妹校生徒間交流 in 東京ディズニーリゾート



Memories of Australia



●27年度/参加者 2年E組 T
本当にとても良い経験をさせてもらったと思います。日本の生活と全く違って、新鮮でした。第2の家族ができ、本当に幸せです。自信がない英語も、現地では、まず話さないと始まりません。交流ができません。行動力と積極性が身についたと思います。今回は辞書なしでは生活ができませんでした。それくらいに欠かせないものでした。次回、大人になってその家族と会うまでには、気持ちが分かり合えるくらいに英語を上達させたいです。別れ際は涙ぼろぼろで、すごく悲しかったです。抱きしめてもらったときは本当に胸いっぱいでした。とても良い機会を作っていただいた家族、先生、学校に感謝します。ありがとうございました。

Reports from Canada



●27年度/参加者 2年J組 O
現地高校での生活はとても楽しいものです。ランチタイムには友達と話したり、スポーツをしたり、学校外で食べる事もあります。もちろん授業もしっかりとやっています。しかし、自分で選んだ授業なので全てが楽しく感じられます!放課後は友達とテニスを楽しんでいます。家ではホストファミリーと過ごします。2歳のホストスターと遊ぶのが僕の日課です(笑)。ホストファミリーとの時間はとても楽しく、有意義な時間です。これからも様々な経験を楽しみたいです。

編集後記

今回も多くの方々にご協力いただき無事にBuddy!を発行することができました。次回もまた附属生の生き生きとした姿をお伝えできればと思いますので楽しみに。

お問い合わせ先

専修大学附属高等学校
〒168-0063 東京都杉並区泉4-4-1
TEL.03-3322-7171 FAX.03-3322-9043
URL <http://www.senshu-u-h.ed.jp/>
MAIL nyuushi@senshu-u-h.ed.jp

